

国会見学に参加して

参加者76名



宇都宮リハビリテーション病院
高橋晶子

10月21日、看護連盟会員研修会にて、国会議事堂見学に参加させて頂きました。小学校の修学旅行以来でしたので、楽しみにしていました。16年もの歳月をかけ昭和11年に完成した議事堂は、日本各地の最高の材料と最高の建築技術で建てられており、天井から床までどこを見ても素晴らしく、どこか新しささえ感じました。次に参議院議員会館にて日本看護連盟のためにご尽力下さって

いる石田昌宏議員をはじめとする各先生方、栃木県選出の議員の皆様よりお話を伺い、看護の現場で働く私達の業務負担の軽減や、質の向上のために多大なるお力添えをして頂いていることを知りました。深く感謝いたします。今後私たちが出来ることは置かれている現状を伝え、更に生き生きと働いていけるように、政治の場で発信して頂くことがとても重要であるということを感じました。

おもかげ復元師 笹原留似子先生 講演会

11月10日(火)

最期の時 その人らしい面影復元

参加者270名



訪問看護ステーションあい
横山孝子

小雨が振る中、たくさんの受講者が詰めかけた研修会は、おもかげ復元師 笹原留似子先生の講演会でした。先生は、女性納棺師として活躍される中、東日本大震災において、ご遺体を生前の姿に戻す復元ボランティアとして尽力されました。激しかった沿線地域にて、大きな損傷を受けた300人以上のご遺体と向き合い、ご家族の思いとご遺体となってしまった方の声なき声を聴かれたそうです。

先生の著書「おもかげ復元師の震災日記」の場面が、スクリーンいっぱいに広がり、その方々のお話では、そのおひとりおひとりの情景が浮かび、涙が溢れました。

また、エンゼルメイクのデモンストレーションでは、わかりやすい技術を教えていただき、とても実のある研修でした。

